

建築設備の墨出し革命! わずか3ステップで 床面や天井の墨出し位置にすばやく誘導。



建築設備墨出しシステムRPT600は、従来手間のかかるインサート・アンカーの墨出し業務の効率化を支援します。現場の設計データを取り込み、タブレット上で必要なポイントにRPT600を誘導するだけで、迅速で正確なワンマン墨出しが行えます。

1

設計データをタブレットに取り込み準備完了

タブレットに2D/3D DWG、IFC、デジタルPDF、CSVなどの設計データを直接取り込み、墨出しポイントを生成します。



【3D DWGデータの取込】



弊社が出展します!

第3期
関西 スマートビルディング
EXPO

会期: 2019年9月25日[水]~27日[金]
会場: インテックス大阪

2

現場で器械を 三脚に乗せパワーオン

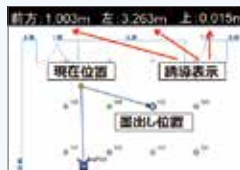
自動整準機能が働き、面倒な水平出しの必要がありません。機器の位置は、現場で基準となる既知点2点を測定することで特定します。



3

墨出しポイントを指定するだけで誘導開始

タブレット上の墨出しポイントを指定するだけで迅速に誘導が始まります。作業環境が変化してもグリーンレーザーとプリズムを使い分けることにより効率的に作業できます。



【タブレットの誘導画面】



墨出しポイントへ近づくと
誘導画面に切り替わります。

株式会社NTJジオテックス
<http://www.ntj-geo.com/>



弊社ブースにお立ち寄りください
ブースナンバー : 4-13

*Trimble及び地球儀と三角のロゴは、米国Trimble社の登録商標です。*その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標及び商標です。